



森づくり通信

No.23
平成25年6月18日
みやざき森づくりボランティア協議会

平成25年(2013)に串間市キャンプ権代と南那珂森林組合の管理するさくらの森で現地研修と講演会、そして総会を開催しました。

参加者は現地研修会20名、総会25名(9団体)委任状提出団体3団体でした。

さくらの森現地視察報告



現地研修では南那珂森林組合のさくらの森(17haの私有地)の山を見学しながら、島田俊光森林組合長の話を聞くというスタイルで進みました。

串間市本城から幸島のある市木へと向い、高畑山(自衛隊のレーダー基地)の下の山がさくらの森でした。地主の方の森林環境への深い理解があり、ゴルフ場になるかとの話もあった中、桜やケヤキ、イチョウ、カシなどさまざまな樹木を2012年から植樹されてきています。急傾斜地の山ですが、植樹された苗はしっかりとつがっているようでした。



山菜を東北に実際いかれて、山地での栽培なども模索しておられ、森林とそこで生活できる基盤も考えておられました。

森林組合は組織であることの強みを生かして、山の持ち主にも信用され、任せてもらえた。それがなければ、この山はゴルフ場になっていたかもしれないと思うと、自然を残す仕事は、人から始まるのだなあ実感されました。



講演会と現地研修が終り、急遽総会の会場にもなったキャンプ権代へ参加者のみなさんで移動しました。

キャンプ権代は約2haほどの山に山小屋、クヌギの森の中の集会場などを備えた環境グループ環の会の施設です。

環の会の河野さんやメンバーの方々の心のこもった料理で昼食となりました。日向地鶏っこの焼き鳥、アジの南蛮漬け、オカラで作られた揚げ、美味しいみそ汁などなどで参加者の皆さん満足していました。河野さんありがとうございました。空気の美味しいところで、さらに料理が美味しくなったと思います。



みやざき森づくりボランティア協議会総会報告

昼食後は、キャンプ権代の現地視察を行ないました。ホテルが見られるようになった小さな沢、クヌギの森、記念植樹を4年ほど前にやった場所などを散策され、改めて植物のありがたさ、ボランティアの皆さんの努力を感じられたと思います。

2時より総会です。クヌギの森の集会場で野外の総会となりました。時折八色鳥が鳴き、誰かがああ八色鳥だなどと自然を味わいながらの総会です。

事務局より加盟団体の紹介とそれぞれ出席している人で会の紹介をされました。皆さんの顔と名前が少しでも一致したのではないかと思います。

議事の進行を総会の数日前にどんどろ1000年の森をつくる会の事務局・徳永貢さんにお願ひして議長になっていただきました。二つ返事で受けていただき事務局はとても助

かりました。

議案の1・2の活動報告と決算報告が承認され、3号、4号議案の活動計画、収支予算も承認されました。

また、5号議案の役員改選は一名の理事の改選と監事の改選が承認されました。任期は2年で新年度はこの体制でいくことを皆さんに承認してもらいました。



事務局の連絡先 〒880-0934
宮崎県宮崎市大坪西2丁目16-6-14
みやざき森づくりボランティア協議会
ホームページ: <http://moridukuri.com/>
事務局: 二宮 信
電話: 54-3714
FAX: 54-3714
携帯電話: 090-1362-4692